

復興デザインスタジオ

宇和海をデザインする

半島と市街地の再生と事前復興

太平洋から黒潮が流れ込む宇和海は、複雑な潮流の流れが豊かな漁場を形成し、佐田岬から三浦半島、由良半島へと展開されるいくつもの入江と浜地形の中で、水ヶ浦の遊子や内泊固有の生活景が展開されるとともに、山間の遍路道や旧宇和島藩の城下や在郷のつながりが継承されてきた。本スタジオでは、宇和海南海トラフ地震と津波を想定した上で、半島の風景と、拠点市街地の事前復興デザインの提案に、社基・建築・都市の三専攻の大学院生が取り組む。スタジオでは、現地スタディツアーを通じて得られる半島と市街地に対するよりよい理解を下敷きに、地域の課題抽出を行い、半島漁業集落と市街地における事前復興のデザインとマネジメント提案に基づいて、現地発表会を実施する。

スタジオ初回

4月9日(月) 13:30 - 工学部 14号館 222

講師：羽藤英二 大月敏雄 窪田亜矢 本田利器 井本佐保里 萩原拓也

外部講師：佐藤慎司(海岸工学) 新堀大祐(土木設計) 日野雅司(建築設計)

野原卓(都市計画) 浅子佳英(インテリアデザイン) 菊池雅彦(復興庁)

西村幸夫(都市史) 千葉学(建築設計)

復興デザインスタジオ

宇和海をデザインする

半島と市街地の再生と事前復興

スケジュール

01| スタジオ初回 4月9日(月) 13:30 - @工学部14号館222

ショートレク: 佐藤慎司(海岸工学)「リアス式海岸の特性と津波」

オープニングセッション 4月12日(木) 19:00 - 21:00 @工学部1号館15号教室

後藤春彦(早稲田大学)「災害は忘れられたところにやってくる」

菊池雅彦(復興庁)「東日本大震災における復興の取り組み」

パネルディスカッション コーディネート: 窪田亜矢(東京大学)

後藤春彦 × 菊池雅彦 × 上原佑貴(日本上流文化圏研究所) × 羽藤英二(東京大学) × 本田利器(東京大学)

02| 4月16日 調査計画立案 @工学部14号館222 以下同様

03| 4月21日 - 23日 現地調査(愛媛県)

04| 5月07日 通常エスキス

05| 5月14日 通常エスキス

06| 5月21日 中間ジュリー/特別講義

特別講義: 西村幸夫(都市史)「今泉地区の読み方 ~集落の歴史と危機~」

07| 5月28日 通常エスキス

08| 6月04日 外部特別エスキス

ショートレク: 新堀大祐(土木設計) × 日野雅司(建築設計)「学校復興計画とデザイン/高田東中のスタディ」

09| 6月11日 後半中間ジュリー

10| 6月18日 外部特別エスキス

ショートレク: 野原卓(都市計画) × 浅子佳英(インテリアデザイン) × 羽藤英二

「商店街と生業復興を考える 石巻のデザインスタディ」

11| 6月25日 外部特別エスキス

ショートレク: 千葉学(建築設計)「建築計画と住宅計画」

12| 7月02日 通常エスキス

13| 7月09日 最終ジュリー

★ 7月中に現地発表を予定(日程未定)